

令和5年度 総務委員会（自治区デジタル実証実験）報告書

令和4年度から5年度にかけ、区長会総務委員会と豊田市（担当部署：地域振興部地域支援課）の共同研究として実施した自治区デジタル実証実験について、成果等を報告します。

1 実証実験の実施に至った経緯

自治区における課題

- ・市からの依頼業務の多様化 ・市や他団体との連携
- ・行事参加者や役員の担い手の減少 ・紙を使った事務処理

自治区のめざす姿

- ・市からの依頼業務や自治区内の事務負担を軽減し、他団体・区民との連携を強化することで、役員・行事参加者を確保しよりよい地域社会を継続したい
- ・自治区・市双方の事務負担を軽減（支援）し、助け合いの関係を継続したい

デジタル技術を活用することで、課題解決やめざす姿が実現されるのか、検証していくことになり、浄水・美里地区を対象に実証実験に取り組みました。

2 令和4年度の実証実験

令和4年11月に市から浄水・美里地区の全自治区長へタブレット（iPad）が貸与され、勉強会等を通して使用方法を習得しながら、両地区でデジタル技術の活用に取り組みました。

主な取組

- ・浄水地区…効果的な住民への情報発信・効率的な住民との連絡調整のための

LINE 公式アカウント活用

- ・美里地区…自治区内での業務引継ぎや地区内の自治区との情報共有を効率化するための

LINE WORKS を活用したファイリング（情報共有）システム構築

（詳細は、令和4年度総務委員会報告書を参照）

3 令和5年度の実証実験

（1）浄水・美里地区それぞれの取組

令和4年度で取り組んだ内容を、継続して実施しました。

令和5年度の新たな取組

- ・浄水地区…LINE 公式アカウントを活用した、住民との個別相談対応の開始
- ・美里地区…インターネット上で市への書類提出を全自治区で行うための勉強会等の実施
自治区の事務所内でのNAS（ネットワークHDD）の導入 など

（2）共通の取組（「工事申請書提出・進捗確認システム」の試行運用）

令和6年度から全市運用が始まる、Kintone（キントーン）という仕組みを使って構築された「工事申請書提出・進捗確認システム」の試行運用を行いました。

【工事申請書提出・進捗確認システム】※令和6年4月から導入
自治区はこのシステムにより、いつでもインターネット上でパソコンやスマートフォン等から、工事申請書の提出と進捗状況の確認ができるようになります。

①試行運用の取組

令和5年5月	市職員によるシステム説明会・試行運用開始
～令和5年12月	試行運用（システムの課題点等の洗い出しと市への意見提出）
令和6年1月	意見を踏まえたシステム改良

②試行運用の成果

システムについての意見提出

- ・システム入力した内容の確認や一覧の打出しができるようにしてほしい
- ・提出した申請の工事担当課や、どのような状況かを分かりやすく表示してほしい
- ・進捗状況の情報の最終更新日を表示してほしい

運用上の評価

- ・申請書の提出のために、支所窓口に出向く必要がなくなる
- ・いつでも進捗状況を確認できるため、支所に問い合わせる時間が削減される
- ・支所や他区長の協力を得てシステムを使いこなせば、自治区業務の軽減につながる

4 実証実験の検証結果・総務委員会での意見

★自治区業務にデジタル技術を活用することのメリット

- ・LINE 関係のアプリ等を使うことで、住民との連携、他自治区との連携が高まる
- ・インターネット上で市へ書類提出や工事申請書の進捗確認ができることは、窓口に出向く負担や問合せに要する時間が軽減され、自治区役員の担い手の間口が広がる

☆自治区業務へのデジタル技術の活用に向けた課題

- ・デジタル機器の使い方を習得するのに時間がかかる
- ・デジタル機器の導入及び維持等に費用がかかる（特に小規模自治区）

5 今後の方向性

（1）区長会

- 実証実験の検証結果を踏まえ、自治区業務へのデジタル技術の活用が、業務の効率化や負担軽減に効果があるため、各地区・各自治区でできる範囲で進めるべきと考えます。
- ただし、進めるにあたっては、あくまで自治区が主体的に取り組める環境を整えつつ、デジタル機器の導入や維持等には市の支援が必要と考えます。

また、令和5年度末をもってデジタル実証実験は終了しますが、令和6年度の総務委員会では、自治区業務（主に対住民）のデジタル技術の更なる活用を引き続き研究していきます。

（2）豊田市

区長会の方向性を尊重しつつ、区長会との共働により、デジタル技術の活用を推進するため、新たな支援制度を検討・調整しています。

①デジタル機器の整備・維持に対する支援 の検討

②先進的なデジタル活用をする自治区への支援 の検討